

東京丸の内が恐竜時代にタイムスリップ！？

全長約10mの肉食恐竜骨格標本展示や、動く「フクイラプトル」映像体験コーナーを世界初公開！

「大恐竜展 in 丸の内 2013 ～福井県恐竜博物館コレクション～」開催

日時：8月1日(木)～8月18日(日)

於：丸ビル1階マルキューブ、オアゾ1階〇〇広場(おおひろば)、新丸ビル3階アトリウム※1

三菱地所株式会社と福井県は8月1日(木)～8月18日(日)までの18日間、丸ビル、丸の内オアゾ、新丸ビル3階アトリウム※1にて丸の内にいながら恐竜の生態や歴史を学び、恐竜が生息していた古代の世界を感じられる「大恐竜展 in 丸の内 2013 ～福井県恐竜博物館コレクション～」を開催します。

本イベントは世界3大恐竜博物館のひとつと言われる福井県恐竜博物館が所蔵する肉食恐竜、草食恐竜の大小様々な骨格標本9体を丸の内エリアに展示。そのほか、福井県恐竜博物館所蔵の「フクイラプトル」をMR技術※2で再現し、ヘッドマウントディスプレイを使って実際に恐竜が動いている様子を見ることができる映像体験コーナーを世界初公開。大人から子供まで幅広い層に楽しんでいただける内容となっています。

さらに、新丸ビル3階アトリウム会場では8月12日(月)～8月14日(水)の期間限定で、小学生を対象とした化石発掘体験(無料/各回定員20名、整理券制)を実施。期間中は各会場を回るスタンプラリーも開催し、スタンプを集めた方にはオリジナルメモ帳(先着各日200名様/丸ビル会場)をプレゼントする予定です。普段は見る事ができない恐竜たちを見に、お子様連れをはじめ多くの方のご来場をお待ちしております。

※1 新丸ビル3階アトリウムのみ、8月12日(月)～8月14日(水)の3日間開催

※2 MR(Mixed Reality)技術：現実世界にCGで描かれた仮想物体を投影し、あたかも実在するかのように感じさせる技術

「大恐竜展 in 丸の内 2013 ～福井県恐竜博物館コレクション～」開催概要

■日時：8月1日(木)～8月18日(日) 11:00～20:00 ※新丸ビル会場のみ、8月12日(月)～8月14日(水)

■会場：丸ビル1階マルキューブ、丸の内オアゾ1階〇〇広場(おおひろば)、新丸ビル3階アトリウム

■入場料：無料

■主催：福井県、三菱地所株式会社

■協力：三菱電機株式会社

■内容：全長約10mの大型肉食恐竜「バリオニクス・ワルケリ」の全身骨格標本展示(博物館外初公開)や、MR技術で再現した「フクイラプトル」がヘッドマウントディスプレイを通して動いている様子を見ることが出来る映像体験コーナー(世界初公開)、期間限定の化石発掘体験など、恐竜が生きていた古代の世界を感じながら、恐竜の生態や歴史を学べるイベントです。



＜福井県恐竜博物館外初公開となる、肉食恐竜全身骨格標本3体＞
(左：ラプトレックス・クリグスティニイ、中央：バリオニクス・ワルケリ、右：ディロング・パラドクサス)

《イベント内容》

＜丸ビル1階マルキューブ会場＞ テーマ:肉食恐竜パーク

■世界初公開！！150inchのスクリーンを使った「フクイラプトル」MR技術映像体験コーナー

福井県で化石が発掘された恐竜「フクイラプトル」[※]を再現したMR技術映像を、ヘッドマウントディスプレイを通して利用者が見ること、様々な角度から動く「フクイラプトル」を世界初公開で見ることが出来ます。

[※]アロサウルス上科に属すると考えられる肉食恐竜。大腿骨から全長4.2mと推定され、進化型のアロサウルス類であるメガラプトル類に属しているという説も近年発表されています。



＜MR技術で再現した「フクイラプトル」(イメージ)＞

■博物館外初公開！！パリオニクス・ワルケリ(約10m)をはじめとする大型肉食恐竜の全身骨格標本展示

イギリスやスペイン、ポルトガルなどで発見されている全長約10mの大型肉食恐竜「パリオニクス・ワルケリ」をはじめとする肉食恐竜4体の全身骨格標本が丸ビルに登場します。



＜パリオニクス・ワルケリ展示(イメージ)＞

＜丸の内オアゾ1階〇〇広場(おおひろば)会場＞ テーマ:草食恐竜パーク

■草食恐竜を代表する約8mのチンタオサウルス・スピノリヌスの全身骨格展示

福井県恐竜博物館所蔵の大型鳥脚類恐竜「チンタオサウルス・スピノリヌス」(約8m)をはじめとする草食恐竜4体の全身骨格標本が丸の内オアゾに登場します。大型鳥脚類恐竜「チンタオサウルス・スピノリヌス」の他には、約1億5000万年前の北アメリカ大陸に棲息していた、ディプロドクス科の大型草食性恐竜の一種である「アパトサウルスの一種(幼体)」や、中型のアンキロサウルス科の草食恐竜で中国とモンゴルの白亜紀後期から多く発見されている「ピナコサウルス・グランゲリ(産状)」など、貴重な恐竜の骨格も展示します。



＜チンタオサウルス・スピノリヌス展示(イメージ)＞

＜新丸ビル3階アトリウム会場＞ テーマ:夏休み化石発掘体験

■キッズ向け化石発掘体験 ※実施期間:8月12日(月)～14日(水)

福井県勝山市でしかできない化石発掘体験が丸の内にもやって来る！！福井県勝山市にある恐竜化石発掘現場から運ばれた石を専用の道具で割って、化石発掘体験が楽しめます！1億2千万年前、白亜紀前期、恐竜が生きていた時代の貝や植物の化石はもちろん、恐竜の化石が掘り起こせるかも！？

※当日10:00より新丸ビル1階東京駅側共用部にて各回整理券を配布

※整理券は無くなり次第配布終了

※対象:小学生1年生～6年生(受付:保護者同伴)／定員:各回20名



＜化石発掘体験(イメージ)＞

《参考情報:福井県恐竜博物館とは》

福井県恐竜博物館は、恐竜に関する資料を展示した、恐竜に関する国内最大級の博物館。銀色に光るドームの内部にある展示室は、「恐竜の世界」「地球の科学」「生命の歴史」の3つのゾーンから構成されています。その4,500㎡という広大な空間では、40体以上の恐竜骨格をはじめとして千数百もの標本の数々、大型復元ジオラマや映像などを見ることができ、子供から大人まで楽しんで学習できる、また研究者も満足できる学術的に裏付けされた展示をめざす博物館です。



＜福井県恐竜博物館 館内＞